

先輩職員へインタビュー



職場で活躍している先輩職員の皆さんに、仕事の内容やプライベートの過ごし方などについて聞いてみました。

私どもの職場の雰囲気をお伝えできることと思います！

保健師として活躍する先輩職員にインタビュー

[Aさん（2018年度入職 事業本部 保健事業部 管理課 ）]



なぜ全国土木を選びましたか

実は、私は建築家になりたいと夢見ていました。しかし、理系分野が得意ではなかったため、夢物語として終わってしまいました。その後は、産業保健分野の保健師を目指した時に、夢に見ていた「建設業」の保健師の仕事があり、間接的にもかかわりたいなと思い希望しました。



おこがましいですが、「働く人の健康を守るぞ！」という気持ちで働いています。全国土木では、加入している事業所さんの健康づくりのお手伝いをしています。

保健師は事業所さんと健康課題や対策方法を一緒に検討し、健康づくりのための保健指導や講話、健康教室等を実施するのが主な仕事です。また、管理栄養士さんも一緒に働いているので、タッグを組んで、さらなる健康づくりを目指しています。

仕事内容とやりがいを教えてください



入職後のスキルアップについて教えてください

業務時間内に外部研修への参加、先輩保健師からの助言や見て学ぶ、自己学習です。今は、年休を使いながら外部の学校に通わせてもらい、産業保健の学び直しをさせてもらっています。皆さんの協力なしにはできないことなので、とても感謝しています。

最近は、もっばらドラマ鑑賞です。海外ドラマ、日本のドラマ、なんでも好きです。

また、ホームベーカリーでパンを作って、匂いや出来立てのパンを楽しんでいます。

コロナの流行前は、友人と美味しいものを食べに行く、温泉に行く、などでした。

休日の過ごし方を教えてください
ください



学生の皆さんへのメッセージ・エールを
お願いします

看護職として、思い描いているものがあると思います。これから、就職活動や就職してからも、予想しないことや理想と現実のギャップなどに、気持ちが折れることもあるかもしれませんが、そんな時は無理しないで立ち止まることも一つです。そして、ちょっと元気がでたら、また進んでみてください。遠回りしているようでも、思い起こせば良かったなと思えることもありますし、無駄なことなんて無いと、私は思っています。

陰ながら、これから看護職として働く皆さんを応援しています！

[Iさん (2021年度入職 事業本部 保健事業部 健康推進課 高松健康支援室)]



なぜ全国土木を選びましたか

私が全国土木の保健師を目指した理由は、人々の心身ともに充実した生活をサポートする仕事がしたいと思ったからです。長く生き生きとした生活を送るには、若いころから継続して健康づくりが必要です。しかし、病気でないのに健康づくりを意識することや、分かっているけど仕事や環境によって取り組みが難しいことが現状だと思います。

全国土木の保健師は現役で働く世代やその家族など、まだ健康に関心を持ちにくい層に対してアプローチすることができます。そこで、対象の方それぞれが生活や仕事と上手く折り合いをつけ、病気で苦しむ前に少しずつ健康に対する意識を持ち、行動をとってもらえるように支援することができるのではないかとこのことに魅力を感じ、全国土木を選びました。



私は、高松健康支援室に
配属されましたが、出身
地は全く違う地域で、友
達・親戚など知り合いが
近くに一人もおりません。

職場はどのような雰囲気
ですか



初めての土地での生活、初めての仕事にももちろん不安もありました。しかし、支援室の先輩方はなんでも丁寧に教えて下さり、すぐに助けて下さいます。分からないことは聞きやすい環境です。仕事のことはもちろん、高松での生活の極意もしっかり教えて下さり、とても明るい雰囲気です ☺



休日の過ごし方を教えてください

今はなかなか有名な観光地などには出掛けることは出来ていませんが、住み始めてまだ2か月ほどの全く知らない土地ですので、お散歩をして楽しんでいます。今後は瀬戸内海の島々や四国4県の観光を楽しめたらいいなと思っています。

学生の皆さんへのメッセージ・エールを
お願いします



学生の皆さん。現在思うように動けない環境下での歯がゆさ、実習に行けないことや国試への不安、将来への迷いなどたくさんのもやもやを抱えておられるかもしれません。私もコロナ禍で迎えた最終回生・就活でそのような気持ちでした。しかし、そんな中でも自分ができることを考え、精一杯取り組めばそれが自信となっていくと思います。

今はあの時頑張っってよかったなぁと思いながら楽しく過ごすことができます。苦しい時期だとは思いますが、一生懸命な皆様を陰ながら応援させていただきます！



なぜ全国土木を選びましたか

家族の病気の経験から、働いている人の健康を守る産業保健師を志していました。

また、ヘルスアップチャレンジやどけんポイントといったインセンティブを用いて、組合員の方の健康を守るイベントにぜひ関わりたいと感じ、入職しました。



就職活動の前に、産業保健師のセミナーや学会に参加し、情報収集をしていました。

どのような就職活動をしていましたか

その内容は、面接や小論文で生かすことができたのではないかと感じています。また、就職してからも情報収集は必要なスキルだったので、現在に活かされているのではないかと考えています。



職場はどのような雰囲気ですか

現在、5人の先輩方と勤務しています。私は東京都出身で、一人暮らしの経験もなく、初の職場での人間関係や勤務に大変緊張しました。学校では、あまり産業保健師のことを学ぶ機会は少なかったもので、分からないことだらけです。

現在、勤務している福岡健康支援室は、そんな私をまるで家族の一員のように受け入れてくれたアットホームであたたかい職場です。

また、未熟な私の意見にも耳を傾けてくれたり、多忙な中での質問にも嫌な顔一つせずに優しく教えてくださる素敵な先輩方です。

休日出勤や残業は非常に少なく、ワークライフバランスが保てる職場です。そのため、自分の時間をきちんととること

就職して今の気持ちを教えてください(働いてみて)



ができます。

社会情勢を考慮し、今はまだ保健指導対象者を抽出したりするデスクワークを中心に行っています。今後、被保険者の方と直接話をする機会をもちながら、保健指導のスキルを身につけたいと考えています。



学生の皆さんへのメッセージ・エールを
お願いします

尊敬できる先輩方から、サポートを受けながら勤務しています。

入職できてよかったと思える職場です。ぜひ、一緒に保健師活動に取り組みましょう。



保健師、栄養士、事務職、職種の垣根を越えて一丸とな
って土木建築業に携わる方々とその家族の健康を支え
ています！

活躍の場は、無限大です。

皆様にお会いできる日を楽しみにしております。